学校番号	1006

令和２年度　家庭科

教科	家庭	科目	服飾手芸	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実習を中心として扱い、各種手芸の技法と手芸品の製作について理解を深め、知識や技術を身につけます。

２　学習の到達目標

手芸の種類と変遷、各種手芸の技法などに関する知識と技術を習得させ、手芸品を創造的に製作し、服飾に活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	手芸の種類や各種手芸の技法などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	手芸の種類や各種手芸の技法などについて、生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。	各種手芸の技法などに関する基礎的、基本的な技術を身につけている。	手芸の種類と変遷、各種手芸の技法などに関する基礎的、基本的な知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 製作計画 実習の記録 レポート 自己評価等	学習状況の観察 製作計画 実習の記録 レポート 発表 自己評価、相互評価等	学習状況の観察 製作品 観察記録等 レポート 実技テストの結果 自己評価、相互評価等	学習状況の観察 製作計画 実習の記録 観察記録等 レポート 発表等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	・導入 ・基礎縫い	・年間計画 ・基礎縫い ・ボタンつけ ・スナップつけ	○	○	○	○	a:基礎縫いに関心をもち意欲的に取り組もうとしている b:基礎縫いの用途について適切に判断している c:基礎縫いを理解し技術を身につけている d:基礎縫いについて理解し、必要な知識を身につけている	・授業の観察 ・実習の記録 ・製作品
5月	・刺し子 ・運針テスト	・刺し子の歴史と種類 ・材料と用具 ・基礎的な刺し子の技法 ・デザイン ・仕上げ ・運針	○	○	○	○	a:刺し子の歴史や種類に関心を持ち製作に意欲的に取り組もうとしている b:デザイン、材料などを考え個人の創意工夫を表現している c:基礎的な刺し子の技法を身につけている d:刺し子について理解し、製作に必要な知識を身につけている	・授業の観察 ・実習の記録 ・製作品
8月	・テディベア	テディベアの歴史と種類 ・材料と用具 ・基礎的な技法 ・デザイン ・仕上げ	○	○	○	○	a:テディベアの歴史や種類に関心を持ち製作に意欲的に取り組もうとしている b:デザイン、材料などを考え個人の創意工夫を表現している c:基礎的なテディベアの製作の技法を身につけている d:テディベア製作について理解し、製作に必要な知識を身につけている	・授業の観察 ・実習の記録 ・製作品

11月	・トートバック	・トートバッグの種類と特徴 ・材料と用具 ・デザイン ・ミシン縫い ・仕上げ	○	○	○	○	a:ミシンを用いての製作に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている b:デザイン、材料などを考え個人の創意工夫を表現している c:製作にあたり、ミシンの取り扱い方法を理解し、直線縫いの技能が身についている d:トートバッグの特徴やミシンの取り扱い方法について理解し、製作に必要な知識を身につけている	・授業の観察 ・実習の記録 ・製作品
1月	・刺繍 ・運針テスト	・刺繍の歴史と種類 ・材料と用具 ・基礎的な技法 ・デザイン ・仕上げ ・運針	○	○	○	○	a:刺繍の歴史や種類に関心を持ち製作に意欲的に取り組もうとしている b:デザイン、材料などを考え個人の創意工夫を表現している c:基礎的な刺繍の技法を身につけている d:刺繍について理解し、製作に必要な知識を身につけている	・授業の観察 ・実習の記録 ・製作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。